

外 科 学 (2)

教 授	塚 田 一 博
助教授(前)	坂 本 隆
講 師(前)	新 井 英 樹
講 師(前)	竹 森 繁 典
講 師	田 内 克 典
講 師	霜 田 光 義
講 師	廣 川 慎 一 郎
助 手	清 水 哲 朗
助 手	齋 藤 光 和 司
助 手	南 村 哲 夫
助 手	大 上 英 浩
助 手	日 野 浩 裕
助 手	貫 井 裕 次

◆ 著 書

- 1) 塚田一博, 霜田光義: 経静脈治療オーダーマニュアル. 394-403, メディカルレビュー社, 2000.
- 2) 大西康晴, 塚田一博, 済木育夫: 肝転移と接着分子「肝転移—メカニズムと臨床」, 86-111, 医学書院, 2000.
- 3) 坂本 隆, 市田隆文, 若林広行: 食道癌臨床薬物治療学, 343-346, アークメディア, 2000.
- 4) Takemori S., Tazawa K.: Application of Skin Barriers to Operation Wounds. Skin Barriers for Stoma Care Basic Theory to Clinical Application, 111-115, 2000.

◆ 原 著

- 1) 塚田一博, 霜田光義, 坂東 正, 貫井裕次, 黒崎 功, 畠山勝義: 胆嚢癌に対する肝臓同時切除術の長期生存例. 外科: 1158-1162, 2000.
- 2) Kurosaki I., Hatakeyama K., Tsukada K.: Long-term survival of patients with biliary tract cancers with lymph node involvement. J. Hepatobiliary Pancreat Surg, 6 : 399-404, 1999. (1999年未掲載)
- 3) 新井英樹, 笹原孝太郎, 南村哲司, 田内克典, 竹森 繁, 坂本 隆, 塚田一博: 絞扼性イレウスの早期診断と治療への応用. 救急医学, 24(7) : 811-813, 2000, 7.
- 4) Okamoto M., Tazawa K., Kawagoshi T., Maeda M., Honda T., Sakamoto T., Tsukada K.: The combined effect against colon-26 cells of heat treatment and immunization with heat treated colon-26 tumour cell extract. Int. J. Hyperthermia, 16(3) : 263-273, 2000.

- 5) Saito M., Sakamoto T., Fujimaki M., Tsukada K., Honda T., Nozaki M.: Experimental Study of an Artificial Esophagus Using a Collagen Sponge, a Latissimus Dorsi Muscle Flap, and Split-Thickness Skin. Surgery Today, 30 : 606-613, 2000.
- 6) 坂本 隆, 齋藤光和, 齊藤素子, 齋藤文良, 井原祐治, 塚田一博: 下咽頭喉頭食道全摘後の音声再建を考慮した食道再建術. 手術, 54 : 927-932, 2000.
- 7) 清水哲朗, 日野浩司, 安斎 裕, 坂本 隆, 塚田一博, 島多勝夫, 唐木芳昭: IV-DSAによる腋窩リンパ節転移の診断. 乳癌の臨床, 14(4) : 542-543, 1999. 12. (1999年未掲載)
- 8) Shimizu T., Hino K., Tauchi T., Ansai Y., Tsukada K.: Predication of axillary lymph node metastasis by intravenous digital subtraction angiography in breast cancer, its correlation with microvascular density. Breast Cancer Research and treatment, 61 : 261-269, 2000.
- 9) Nagata T., Kishi H., Liu Q.L., Yoshino T., Matsuda T., Jin Z.X., Murayama K., Tsukada K. and Muraguchi A.: Possible involvement of cyclophilin B and caspase-activated deoxyribonuclease in the induction of chromosomal DNA degradation in TCR-stimulated thymocytes. Journal of Immunology, 165 : 4281-4289, 2000.
- 10) Nukui Y., Picozzi V.J., Traverso L.W.: Interferon-based adjuvant chemoradiation therapy improves survival after pancreaticoduodenectomy for pancreatic adenocarcinoma. The American Journal of Surgery, 179 : 367-371, 2000.
- 11) Hino K., Karaki Y., Hatanaka T., Sakamoto T., Tsukada K.: Salivary excretion of N-nitrosodimethylamine in dogs. European Journal of Cancer Prevention, 9 : 275-281, 2000.
- 12) 廣川慎一郎, 増子 洋, 坂本 隆, 塚田一博, 山下芳朗: 小児リンパ管腫症例の検討. 小児がん, 36(4) : 563-566, 1999. (1999年未掲載)
- 13) Yokoyama Y., Saitoh M., Saitoh T., Yuguchi T., Sawataishi M., Sakamoto T., Tazawa K. and Tsukada K.: Synergistic Antiproliferative Effect of Δ 12-prostaglandin J2 (Δ

- 12-PGJ2) and Hyperthermia on Human Esophageal Cancer Cell Lines. *Human Cell*, 13(1): 23-33, 2000.
- 14) Minamimura T., Sato H., Kasaoka S., Saito T., Ishizawa S., Takemori S., Tazawa K., Tsukada K.: Tumor regression by inductive hyperthermia combined with hepatic embolization using dextran magnetite-incorporated microspheres in rats. *International Journal of Oncology*, 16: 1153-1158, 2000.
- ◆ 症例報告
- 1) 魚谷英之, 増山喜一, 田近貞克, 坂東 正, 塚田一博: 黄疸で発症した膵粘液性嚢胞腺腫の1例. *膵臓*, 15(1): 43-48, 2000.
- 2) 黒木嘉人, 榊原年宏, 坂本 隆, 塚田一博: Medroxyprogesterone acetateが著効を示した術後22年目と28年目の再発乳癌の2例. *日本臨床外科学会雑誌*, 61(1): 62-65, 2000.
- 3) Kuroki Y., Otagiri S., Sakamoto T., Tsukada K. and Tanaka M.: Case report of trichobezoar causing gastric perforation. *Digestive Endoscopy*, 12: 181-185, 2000.
- 4) 齊藤光和, 齊藤文良, 岡本政広, 井原祐治, 坂東 正, 大上英夫, 山下 巖, 齊藤智裕, 榊原年宏, 田内克典, 霜田光義, 塚田一博, 岡田英吉, 田中三千雄: 膵癌と併存した胃過形成性ポリープ内癌の1例. *Endoscopic Forum for digestive disease*, 16(2): 141-144, 2000.
- 5) 齊藤素子, 島多勝夫, 増山喜一, 田近貞克, 松能久雄, 坂東 正, 塚田一博: 大嚢胞型を呈した膵漿液性嚢胞腺腫の1例. *膵臓*, 15(6), 2000.
- 6) 榊原年宏, 坂本 隆, 齊藤光和, 山崎一磨, 井原祐治, 田内克典, 清水哲朗, 塚田一博, 岡田英吉: 有茎性壁外発育型胃平滑筋芽細胞腫の1例. *日本消化器外科学会雑誌*, 33(8): 1498-1502, 2000.
- 7) 榊原年宏, 森田誠市, 小山 眞, 齊藤文良, 塚田一博: 肝膿瘍で発症した無黄疸肝門部胆管癌の1例. *胆道*, 14(2): 130-134, 2000.
- 8) 土屋康紀, 岸本浩史, 山岸文範, 鈴木修一郎, 塚田一博: 両側乳癌術後肝転移の1例. *日本臨床外科学会雑誌*, 61(1): 161-164, 2000.
- 9) 野本一博, 斎藤寿一, 吉田 徹, 津澤豊一, 三浦二三夫, 塚田一博: 内ヘルニアと術前診断し得た大網裂孔ヘルニアの1例. *日本臨床外科学会雑誌*, 61(1): 193-197, 2000.
- 10) 坂東 正, 霜田光義, 齊藤素子, 長田拓哉, 廣川慎一郎, 塚田一博: 胆嚢管十二指腸瘻を伴う Mirizzi症候群の1例. *胆道*, 14(2): 125-129, 2000.
- 11) 山岸文範, 鈴木修一郎, 岸本浩史, 土屋康紀, 田澤賢一, 高橋博之, 坂本 隆: 胸部食道, 胃重複癌の術後に再建臓器壊死を来した有茎小腸を用いて再再建を行った1例. *手術*, 54(11): 1649-1652, 2000.
- 12) 横山義信, 野村直樹, 桐山誠一, 森田誠市, 塚田一博, 安田政実: 肝のinflammatory psudotumorの2例. *日本臨床外科学会雑誌*, 61(10): 2710-2714, 2000.
- 13) 吉田 徹, 田内克典, 土屋康紀, 廣川慎一郎, 坂本 隆, 塚田一博: 胃切除後の難治性ダンピング症候群に対する1手術例. *日本消化器外科学会雑誌*, 33(5): 600-604, 2000.
- ◆ 総 説
- 1) 塚田一博, 霜田光義, 坂東 正, 岸本浩史, 貫井裕次: 肝癌治療のプロトコール. *臨床外科* 55(11): 139-141, 2000.
- 2) 長田拓哉, 岸 裕幸, 松田 正, 村口 篤: 胸腺T細胞のアポトーシス誘導とその制御. *臨床免疫* 34(4): 424-433, 2000.
- 3) 南村哲司, 塚田一博: 十二指腸のカルチノイド. *外科治療*, 148-151(790-793), 2000.
- ◆ 学会報告
- 1) 新井英樹, 笹原孝太郎, 南村哲司, 田内克典, 塚田一博: 絞扼性イレウスの診断と治療 (パネルディスカッション). 第35回日本腹部救急医学会総会, 2000, 9, 東京.
- 2) 魚谷英之, 廣川慎一郎, 塚田一博: ミタゾラム, 塩酸ケタミンを用いた小児内視鏡検査. 第27回日本小児内視鏡研究会, 2000, 7, 横浜.
- 3) 魚谷英之, 山下 巖, 長田拓哉, 岸本浩史, 笹原孝太郎, 岡本政広, 坂東 正, 南村哲司, 田内克典, 坂本 隆, 塚田一博: マウスにおける肝部分切除の肝転移増強効果. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 4) 魚谷英之, 山下 巖, 長田拓哉, 岸本浩史, 笹原孝太郎, 坂東 正, 田内克典, 廣川慎一郎, 霜田光義, 塚田一博: 肝部分切除後, 残肝での接着因子E-selectinの発現. 第12回日本肝胆膵外科学会, 2000, 5, 名古屋.
- 5) 魚谷英之, 廣川慎一郎, 坂東 正, 田内克典, 齊藤光和, 新井英樹, 塚田一博, 野城和彦, 田中三千雄: ミタゾラム, 塩酸ケタミンを用いた小児内視鏡検査. 第59回日本消化器内視鏡学会総会, 2000, 5, 京都.

- 6) 魚谷英之, 廣川慎一郎, 野村恵子, 金兼弘和, 山下芳朗, 塚田一博: Cisplatin および THP-adriamycin による化学療法の晩期障害として尿潜血, 尿蛋白と高音性聴力障害を認める肝芽腫術後の女児例. 第16回日本小児がん学会総会, 2000, 11, 大宮.
- 7) 遠藤暢人, 前田基一, 鯉坂秀之, 安居利晃, 坂東悦郎, 藤田秀人, 加治正英, 木村寛伸, 藪下和久, 小西孝司, 萩野英朗, 三輪淳夫: 膵管像の経時的変化を観察しえた“自己免疫性膵炎”の一切除例. 日本消化器病学会北陸支部 第90回支部例会, 2000, 6, 金沢.
- 8) 遠藤暢人, 前田基一, 鯉坂秀之, 安居利晃, 坂東悦郎, 藤田秀人, 加治正英, 木村寛伸, 藪下和久, 小西孝司: 当科における Docetaxel 投与例の検討. 第247回北陸外科学会, 2000, 9, 福井.
- 9) 大上英夫, 大谷哲也, 片柳憲雄, 藍澤喜久雄, 山本陸生, 斉藤英樹, 藍沢 修: 幽門輪温存膵頭十二指腸切除術後の胃機能の評価—胃排出能, 胃内pH環境について—. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 10) 大上英夫, 安本和生, 高柳尹立: 特異な形態を示した異所性膵の1例. 第247回北陸外科学会, 2000, 9, 福井.
- 11) 大上英夫, 田澤賢次, 並川宏英, 老田尚子, 八塚美樹, 安田智美, 小林裕子, 梶原陸子, 斎藤智裕, 塚田一博, 渡辺雅孝: 舞茸乾燥粉末および抽出成分によるAOMラット大腸発癌抑制と活性酸素消去能. 第59回日本癌学会総会, 2000, 10, 横浜.
- 12) 大上英夫, 大谷哲也, 片柳憲雄, 藍澤喜久雄, 山本陸生, 斉藤英樹, 藍沢 修: 成人ソケイヘルニアに対するDay Surgery—クリティカルパスを導入して—. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 13) Onishi Y., Victor H., and Avraham R.: The carboxy but not amino terminus of autocrine motility factor receptor is involved in cell motility. 91st Annual Meeting of the American Association for Cancer Research, 2000, 4, San Francisco.
- 14) 岸本浩史, 坂東 正, 霜田光義, 魚谷英之, 長田拓哉, 塚田一博: 2度の肝切除後5年6ヶ月目に脳, 口唇, 皮下転移をきたした肝細胞癌の1例. 第12回肝胆膵外科学会, 2000, 5, 名古屋.
- 15) 岸本浩史, 坂東 正, 長田拓哉, 霜田光義, 塚田一博: 経脾門脈シンチグラフィによる門脈血行動態の考察, 第7回日本門脈圧亢進症学会, 2000, 9, 東京.
- 16) 黒木嘉人, 小田切春洋, 坂本 隆, 塚田一博: 多発早期胃癌と胆道癌(胆管癌および乳頭部癌)の同時性重複癌の2例. 第245回北陸外科学会, 2000, 2, 富山.
- 17) 黒木嘉人, 小田切春洋, 榊原年宏, 坂本 隆, 塚田一博, 田中三千雄: 上部消化管出血の内視鏡的止血術施行症例の検討. 第59回日本消化器内視鏡学会総会, 2000, 5, 京都.
- 18) 黒木嘉人, 小田切春洋, 坂本 隆, 塚田一博: 外傷性肺挫傷術後経過中に発症した回腸Non occlusive Mesenteric Ischemia (NOMI)の1例. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 19) 黒木嘉人, 塚田一博: 原発性前会陰ヘルニアの1例. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 20) 齊藤智裕, 齊藤光和, 横山義信, 湯口 卓, 澤田石 勝, 齊藤文良, 塚田一博, 田澤賢次: ヒト食道癌培養細胞におけるRhodamine 123染色性と温熱感受性に関する検討. 第18回日本ヒト細胞学会, 2000, 8, 京都.
- 21) 齊藤智裕, 田澤賢次, 並川宏秀, 老田尚子, 小池 潤, 八塚美樹, 大上英夫, 塚田一博, 政田正弘, 前田浩明: NK細胞活性化作用を有するMGN-3 (バイオプラン)の活性酸素消去能. 第59回日本癌学会総会, 2000, 10, 横浜.
- 22) 齊藤文良, 齊藤光和, 岡本政広, 井原祐治, 榊原年宏, 田内克典, 清水哲朗, 坂本 隆, 塚田一博: 食道胃境界部に発生した癌の臨床病理学的検討. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 23) 齊藤文良, 坂東 正, 廣川慎一郎, 霜田光義, 塚田一博: 乳頭部腺腫の一例. 第36回中部外科学会総会, 2000, 9, 鳥羽.
- 24) 齊藤文良, 齊藤光和, 井原祐治, 榊原年宏, 坂本 隆, 塚田一博: sm胃癌のリンパ節転移率, 組織学, 深達度亜分類, 脈管侵襲度からみて. 第72回胃癌学会, 2000, 2, 新潟.
- 25) 齊藤文良, 齊藤光和, 岡本政広, 井原祐治, 田内克典, 坂本 隆, 塚田一博: 食道壁内転移で再発を認めた上部胃癌の1例. 第59回日本内視鏡学会総会, 2000, 5, 京都.
- 26) 齊藤光和, 齊藤文良, 五箇猛一, 沢田石勝, 榊原年宏, 齊藤智裕, 井原祐治, 岡本政広, 横山義信, 野本一博, 湯口 卓, 坂本 隆, 塚田一博: E

- USを用いた胃癌腹膜播種性転移の診断. 第72回胃癌学会, 2000, 2, 新潟.
- 27) 齊藤光和, 齋藤文良, 五箇猛一, 沢田石勝, 榊原年宏, 齊藤智裕, 井原祐治, 岡本政広, 横山義信, 野本一博, 湯口 卓, 坂本 隆, 塚田一博: 超音波内視鏡で診断された腹水の意義. 第100回日本外科学会, 2000, 4, 東京.
- 28) 齊藤光和, 齋藤文良, 沢田石勝, 榊原年宏, 齊藤智裕, 井原祐治, 岡本政広, 横山義信, 齊藤素子, 野本一博, 湯口 卓, 五箇猛一, 田内克典, 清水哲朗, 坂本 隆, 塚田一博: EMRを施行した胃癌切除, 間置術施行後の残胃癌の2例. 第59回日本消化器内視鏡学会, 2000, 5, 京都.
- 29) 齊藤光和, 齊藤文良, 湯口 卓, 野本一博, 横山義信, 岡本政広, 井原祐治, 齊藤智裕, 榊原年宏, 田内克典, 清水哲朗, 沢田石勝, 坂本 隆, 塚田一博: スキルス胃癌症例の検討. 第55回日本消化器外科学会, 2000, 7, 宮崎.
- 30) 齊藤光和, 齊藤文良, 榊原年宏, 齊藤智裕, 井原祐治, 横山義信, 野本一博, 湯口 卓, 田澤賢一, 五箇猛一, 田内克典, 清水哲朗, 沢田石勝, 塚田一博, 石澤 伸: 手術を施行した胃GIST症例の検討. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 31) 齊藤光和, 齋藤文良, 榊原年宏, 齊藤智裕, 井原祐治, 岸本浩史, 横山義信, 齊藤素子, 野本一博, 湯口 卓, 五箇猛一, 田内克典, 清水哲朗, 沢田石勝, 坂本 隆, 塚田一博: 異時的に粘膜切除を施行した胃腫瘍症例の検討. 第60回日本消化器内視鏡学会, 2000, 10, 神戸.
- 32) 齊藤素子, 島多勝夫, 増山喜一, 田近貞克, 松能久雄, 坂東 正, 塚田一博: 脾漿液性嚢胞腺腫の大嚢胞亜型の1例. 日本肝胆膵外科学会総会, 2000, 5, 名古屋.
- 33) 榊原年宏, 森田誠市, 小山 眞, 塚田一博, 九島巳樹: 鼠径・陰嚢部膿瘍をきたした鼠径ヘルニア虫垂・盲腸嵌頓の1例. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 34) 笹原孝太郎, 山崎一麿, 竹森 繁, 新井英樹, 大上英夫, 南村哲司, 坂本 隆, 塚田一博, 田沢賢次: イレウス大腸癌の臨床病理学的特徴: 非イレウス大腸癌との比較検討. 第34回日本腹部救急医学会総会, 2000, 3, 久留米.
- 35) 澤田成朗, 村上孝司, 山浦 剛, 坂本 隆, 済木育夫, 塚田一博: マウス肝癌の組織片同種同所性移植による肝内転移治療実験モデルの確立及び肝内転移関連分子発現の検討. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 36) Sawada S. Murakami K., Yamaura T., Tsuchiya Y., Tsukada K., Saiki I.: Intrahepatic metastasis model of mouse hepatocellular carcinoma. 8th International Congress of the Metastasis Research Society, 2000, 9, London, UK.
- 37) 澤田成朗, 三谷宜靖, 村上孝司, 山浦 剛, 土屋康紀, 塚田一博, 済木育夫: マウス肝癌の肝内転移におけるMMP-9の意義. 第59回日本癌学会総会, 2000, 10, 横浜.
- 38) 清水哲朗, 日野浩司, 田内克典, 安齋 裕, 塚田一博: IV-DSAによる乳癌腋窩リンパ節転移の診断と血管新生. 第100回日本外科学会総会, 2000, 4, 東京.
- 39) 清水哲朗, 日野浩司, 岸本浩史, 安齋 裕, 塚田一博: 再発乳癌に対するDocetaxel反復投与の検討. 第8回日本乳癌学会総会, 2000, 5, 横浜.
- 40) 清水哲朗, 日野浩司, 安齋 裕, 塚田一博: 転移性乳癌に対する治療法の評価. 第38回日本癌治療学会, 2000, 10, 仙台.
- 41) 清水哲朗, 日野浩司, 安齋 裕, 塚田一博: マンモグラフィガイドラインによる年代別読影成績の検討. 第10回日本乳癌検診学会, 2000, 11, 仙台.
- 42) 霜田光義, 濱名俊泰, 齊藤文良, 岸本浩史, 森田誠市, 松井恒志, 坂東 正, 塚田一博: H3転移性肝癌に対し, それぞれ311回, 101回の術中マイクロターゼ凝固療法を行った2症例. 第12回日本肝胆膵外科学会総会, 2000, 5, 名古屋.
- 43) 霜田光義, 森田誠市, 安齋 裕, 岡本政広, 日野浩司, 坂東 正, 塚田一博: steroid併用全肝照射が奏効したDIC合併巨大肝血管腫の1症例. 第4回日本肝臓学会大会, 2000, 10, 神戸.
- 44) 霜田光義, 坂東 正, 岸本浩史, 長田拓哉, 塚田一博: 肝細胞癌切除後症例に対する散発的な予防的chemolipiodolization. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 45) 田内克典, 塚田一博: Surgical Site Infection Surveillance による術後感染発症阻止薬の使用調査. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 46) 田内克典, 魚谷英之, 齊藤文良, 井原祐治, 齊藤光和, 塚田一博: Neoadjuvant Chemotherapyを施行したStage IV胃癌症例の検討. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 47) 田澤賢一, 高橋博之, 山岸文範, 鈴木修一郎,

- 石澤 伸, 清水哲朗, 塚田一博: Adenomyoepitheliomaを合併した乳癌の1例. 第8回日本乳癌学会総会, 2000, 5, 横浜.
- 48) 田澤賢一, 高橋博之, 山岸文範, 鈴木修一郎, 山田一樹, 安藤隆夫, 月城孝志, 石澤 伸, 塚田一博: 当科における gastrointestinal stromal tumor (GIST) 症例の臨床病理学的, 免疫組織化学的検討. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 49) 津田祐子, 井合 哲, 市川辰夫, 長 潔, 照井幸雄, 井上 豪, 浅沼晃三, 石津英喜, 塚田一博: 腸重積で発症した肺大細胞癌小腸転移の一例. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 50) 長田拓哉, 岸 裕幸, 劉慶理, 吉野友康, 松田正, 村口 篤: 胸腺細胞の小胞体膜に存在するアポトーシス誘導因子としてのCADについて. 第30回日本免疫学会総会, 2000, 11, 仙台.
- 51) Nagata T., Kishi H., Kin L. L., Yoshino T., Matsuda T. and Muraguchi A.: Active-CAD/DFP40 localizes in microsome and induces DNA-fragmentation in TCR-stimulated thymocytes. The American Association of Immunologists Annual Meeting, 2000, 5, Seattle.
- 52) 野本一博, 田近貞克, 島多勝夫, 増山喜一, 舟木 淳, 西森 弘, 塚田一博, 齋藤素子: 主膵管の拡張を契機に発見され, 腫瘍核出術を施行した長径11mmの非機能性膵内分泌腫瘍の1例. 第12回日本肝胆膵外科学会, 2000, 5, 名古屋.
- 53) 野本一博, 島多勝夫, 増山喜一, 田近貞克, 辻政彦, 舟木 淳, 西森 弘, 松能久雄, 二谷立介, 塚田一博: 急性虫垂炎様症状を契機に発見された虫垂腫瘍の1切除例. 第70回日本内視鏡学会北陸地方会, 2000, 6, 福井.
- 54) 野本一博, 田近貞克, 島多勝夫, 増山喜一, 舟木 淳, 西森 弘, 二谷立介, 松能久雄, 塚田一博: 腹部腫瘍を契機に発見された腸間膜線維腫症の1例. 第55回消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 55) 濱名俊泰, 佐々木公一, 塚田一博: 壁外発育型有茎性巨大胃平滑筋肉腫の一例. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 56) 濱名俊泰, 根本猛彦, 林 道廣, 木内哲也, 江川裕人, 伊藤和彦, 田中紘一: 成人人体肝移植後GVHDの経験. 第36回日本移植学会総会, 2000, 10, 岐阜.
- 57) 濱名俊泰, 清水哲朗, 日野浩司, 安齋 裕, 塚田一博, 豊嶋心一郎, 野村邦紀: Docetaxel耐性乳癌胸骨転移に対するPaclitaxel併用放射線療法の試み. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 58) 坂東 正, 霜田光義, 岸本浩史, 魚谷英之, 塚田一博: 浸潤性膵管癌における術中照射療法の功罪. 第12回日本肝胆膵外科学会総会, 2000, 5, 名古屋.
- 59) 坂東 正, 霜田光義, 長田拓哉, 岸本浩史, 魚谷英之, 廣川慎一郎, 坂本 隆, 塚田一博, 田中三千雄: APC併用EVLによる食道静脈瘤の治療. 第59回日本消化器内視鏡学会総会, 2000, 5, 京都.
- 60) 坂東 正, 霜田光義, 塚田一博: 食道静脈瘤緊急症例に対する治療成績. 第42回日本消化器病学会総会, 2000, 10, 神戸.
- 61) 坂東 正, 霜田光義, 齋藤素子, 岸本浩史, 魚谷英之, 廣川慎一郎, 塚田一博: 妊娠を契機に術後胆管空腸吻合部狭窄および胆管炎をきたした先天性胆道拡張症の1例. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 62) 坂東 正, 清水哲朗, 霜田光義, 塚田一博: 腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行し得た急性膵炎ドレーナージ術後胆石症の1例. 第13回日本内視鏡外科学会総会, 2000, 12, 大阪.
- 63) 坂東 正, 霜田光義, 長田拓哉, 坂本 隆, 塚田一博: 大腸癌における14番染色体上のLOHの検討. 第100回日本外科学会総会, 2000, 4, 東京.
- 64) 坂東 正, 長田拓哉, 岸本浩史, 霜田光義, 塚田一博: 胃静脈瘤に対する経胸経横隔膜的アプローチによる血行廓清. 第7回日本門脈圧亢進症学会総会, 2000, 9, 東京.
- 65) 東山考一, 堀川直樹, 笹原孝太郎, 岡本政広, 坂本 隆, 塚田一博: 当科における肝外傷症例の検討. 第10回日本救急医学会北陸地方会, 2000, 6, 富山.
- 66) 日野浩司, 清水哲朗, 岸本浩史, 安齋 裕, 坂本 隆, 塚田一博: 生理食塩水を用いた乳房温存術後欠損部充填法の利点と問題点. 第8回日本乳癌学会総会, 2000, 5, 横浜.
- 67) 廣川慎一郎, 魚谷英之, 坂東 正, 坂本 隆, 塚田一博, 増子 洋: 臍部瘻孔病変の4症例. 第37回日本小児外科学会総会, 2000, 5, 福岡.
- 68) 廣川慎一郎, 魚谷英之, 坂東 正, 塚田一博, 増田 明, 山下優子: 小児外科領域day surgeryの試み. 第5回日本小児科学会富山地方会, 2000, 7, 高岡.
- 69) 廣川慎一郎, 魚谷英之, 坂東 正, 塚田一博,

- 増田 明, 山下優子: 大学病院における小児外科領域day surgeryの試み. 第62回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 70) 北條莊三, 田内克典, 岸本浩史, 塚田一博, 石澤 伸: 特異な肉眼型を呈した直腸癌の一例. 第247回北陸外科学会, 2000, 9, 福井.
- 71) 堀 亮太, 五箇猛一, 日野浩司, 斎藤光和, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 塚田一博, 田澤賢次, 石澤 伸: 子宮頸癌放射線治療後に発生した放射線誘発直腸癌の一例. 第246回北陸外科学会, 2000, 9, 富山.
- 72) 堀 亮太, 山下 巖, 野村直樹, 桐山誠一, 杉山英樹, 中 佳一, 塚田一博: 腹腔鏡補助下に切除した虫垂粘液嚢胞腺腫の一例. 第63回日本臨床外科学会総会, 2000, 11, 名古屋.
- 73) 堀川直樹, 東山考一, 坂本 隆, 塚田一博: 特発性食道破裂の1例. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 74) 南村哲司, 齊藤智裕, 清水哲朗, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 田澤賢次, 塚田一博: 磁性体の塞栓を併用した実験的肝腫瘍に対する局所誘導加温法の抗腫瘍効果. 第100回日本外科学会総会, 2000, 4, 東京.
- 75) 南村哲司, 笹原孝太郎, 田内克典, 新井英樹, 塚田一博: OK432の術中門脈内投与における細胞性免疫に及ぼす影響と予後. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 76) 南村哲司, 笹原孝太郎, 山崎一麿, 田内克典, 新井英樹, 塚田一博: 絞扼性イレウス症例の検討. 第55回日本大腸肛門病学会, 2000, 11, 博多.
- 77) 森田誠市, 榊原年宏, 小山 眞, 桑名謙治, 塚田一博: 横行結腸間膜窩ヘルニアの1例. 第55回日本消化器外科学会2000, 7, 宮崎.
- 78) 山崎一麿, 河合亜希子, 李 芳, 日比野康英, 平賀紘一: CC14障害肝細胞でのPCNA, P21 waf-1/cip1/SDI-1 Galectin-3の誘導. 第23回日本分子生物学会, 2000, 12, 神戸.
- 79) 山本克弥, 田澤賢次, 山崎一麿, 南村哲司, 竹森 繁, 新井英樹, 塚田一博: クロウン病合併痔瘻に対する長期治療成績. 第55回日本大腸肛門病学会総会, 2000, 1, 福岡.
- 80) 山本克弥, 田澤賢次, 井原祐治, 新保雅宏, 齊藤智裕, 塚田一博: クシヤラ・ストラによる痔瘻の治療. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 81) 山本克弥, 田澤賢次, 山崎一麿, 塚田一博: 当院における大腸拡大内視鏡Pit pattern診断. 第75回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 2000, 6, 福井.
- 82) 山本克弥, 田澤賢次, 野本一博, 井原祐治, 塚田一博: 内痔核患者における大腸癌のリスクー術前スクリーニングを施行してー. 第59回日本消化器内視鏡学会総会, 2000, 5, 京都.
- 83) 横山義信, 齊藤智裕, 山田 明, 阿部要一: 急性虫垂炎の臨床的検討ー特に穿孔例を中心にー. 日本腹部救急医学会, 2000, 3, 久留米.
- 84) 吉田 徹, 瀧井康公, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄, 佐々木壽英: 大腸癌手術における予防的抗生物質1日投与方法. 第55回日本消化器外科学会総会, 2000, 7, 宮崎.
- 85) 吉野友康, 長田拓哉, 劉慶理, 松田 正, 岸裕幸, 村口篤: TCRを介する胸腺細胞のアポトーシス誘導経路におけるミトコンドリアの関与. 第30回日本免疫学会総会, 2000, 11, 仙台.
- 86) 渡辺智子, 廣川慎一郎, 大上英夫, 清水哲朗, 塚田一博: 急性虫垂炎を契機に発症したと思われる腸回転異常症, 中腸軸捻転の一例. 第270回日本小児科学会北陸地方会, 第6回日本小児科学会富山地方会, 2000, 12, 富山.
- 87) 渡辺智子, 霜田光義, 南村哲司, 岸本浩史, 笹原孝太郎, 新井英樹, 塚田一博: 外傷性十二指腸穿孔に対し空腸パッチを用いた修復術が有効であった一例. 第247回北陸外科学会, 2000, 9, 福井.

◆ その他

- 1) 塚田一博: 肝外科における肝循環障害と対策. 上越消化器障害研究会・特別講演, 新潟県上越市, 2000, 3.
- 2) 塚田一博: 肝・胆・膵・門脈外科における肝循環障害と対策. 日本肝胆膵外科関連会議名古屋ランチョンセミナー, 名古屋, 2000, 5.
- 3) 塚田一博: 「周術期のPGE1投与」肝胆膵手術を中心に. DICおよびサイトカイン研究会・特別講演愛知医科大学, 愛知, 2000, 6.
- 4) 塚田一博: 21世紀の消化器外科. 富山の麻酔, 161-164, 2000.
- 5) 塚田一博: 「周術期のPGE1投与」肝胆膵手術を中心に. 学術講演会・特別講演. 長崎, 2000, 11.
- 6) 遠藤暢人, 前田基一, 鯉坂秀之, 安居利晃, 坂東悦郎, 藤田秀人, 加治正英, 木村寛伸, 藪下和久, 小西孝司: Neo-adjuvant chemotherapyにて5年生存が得られたStage (II) 胃癌の一例. 第11回北陸臨床腫瘍研究会, 2000, 7.
- 7) 大上英夫, 塚田一博, 大谷哲也, 片柳憲雄, 藍

- 澤喜久雄, 山本陸生, 齊藤英樹, 藍沢 修: 幽門輪温存臍頭十二指腸切除術後の胃機能の評価—胃排出能, 胃内pH環境について—. 第3回消化器外科疾患の栄養療法を考える会, 2000, 7.
- 8) 大上英夫, 坂東 正, 霜田光義, 塚田一博: 十二指腸乳頭部癌術後肝転移に対し動注化学療法が奏効, 切除し得た一例. 胆膵会, 2000, 11.
- 9) 岡本政広, 田澤賢次, 川腰利之, 前田正敏, 本田 昂, 塚田一博: 温熱療法とHSPを用いた併用療法の試み. 北陸温熱療法懇話会創立総会, 2000, 8.
- 10) 岸本浩史, 霜田光義, 南村哲司, 坂東 正, 塚田一博: PEIT, PMCT後に腹膜播種をきたした肝細胞癌の1例. 第4回北陸肝臓外科研究会, 2000, 8. 金沢.
- 11) 五箇猛一, 田澤賢一, 井原祐治, 三浦二三夫, 斎藤寿一, 横山喜恵, 菊池直人, 塚田一博: 当院における虫垂粘液嚢胞性病変の経験. 庄内医師集談会, 2000, 11.
- 12) 齊藤文良, 齊藤光和, 岡本政広, 井原祐治, 榊原年宏, 田内克典, 清水哲朗, 坂本 隆, 塚田一博: 食道胃境界部に発生した癌の臨床病理学的検討. 第54回日本食道疾患研究会, 2000, 6.
- 13) 澤田成朗, 村上孝司, 山浦 剛, 南村哲司, 坂本 隆, 濟木育夫, 塚田一博: 肝硬変に伴う肝癌細胞の転移能の変化について—マウス肝癌の同種同所性移植モデルを用いて—. 第9回日本癌病態治療研究会, 2000, 6.
- 14) 澤田成朗, 村上孝司, 山浦 剛, 坂本 隆, 村田 純, 小川勝洋, 塚田一博, 濟木育夫: マウス肝腫瘍の組織片同種同所性移植による肝内転移治療実験モデルの確立 (Presentation Award受賞), 第9回がん転移研究会, 2000, 6.
- 15) 澤田成朗, 三谷宜靖, 村上孝司, 山浦 剛, 土屋康紀, 塚田一博, 濟木育夫: 経口MMP阻害薬ONO-4817のマウス肝癌肝内転移モデルにおける抗腫瘍効果. 第5回病態と治療におけるプロテアーゼとインヒビター研究会, 2000, 8.
- 16) 清水哲朗, 安斎 裕, 日野浩司, 岸本浩史, 塚田一博: 乳癌におけるフォローアップシステムとしての骨シンチの有用性の検討. 第33回北陸乳癌懇話会, 2000, 4.
- 17) 清水哲朗, 日野浩司, 安斎 裕, 塚田一博: 乳癌腋窩リンパ節転移診断におけるIV-DISAの有用性. 第32回癌とリンパ節研究会, 2000, 10.
- 18) 清水哲朗, 日野浩司, 安斎 裕, 塚田一博: 当科における乳房温存療法の現状と成績. 第34回北陸乳癌懇話会, 2000, 11.
- 19) 新保雅宏, 宗像周二, 唐木芳昭, 大西雄太郎, 西川 潤, 湊谷 功, 宮林千春, 窪田芳樹: 高齢者胆嚢軸捻転の1例. 第96回信州外科集談会, 2000, 12.
- 20) 田内克典: Surgical Site Infection Surveillanceよりみた術後感染発症阻止薬の使用調査. 抗菌薬シンポジウム富山, 2000, 7.
- 21) 田内克典: Surgical Site Infection Surveillanceよりみた抗菌薬の使用法. 西砺波郡市医師会学術講演会, 2000, 12.
- 22) 田澤賢一, 高橋博之, 山岸文範, 鈴木修一郎, 山田一樹, 安藤隆夫, 月城孝志, 石澤 伸: 当院における gastrointestinal stromal tumor (GIST) 症例の臨床病理学的検討. 第44回上越外科検討会, 2000, 3, 上越.
- 23) 田澤賢一, 坂東 正, 霜田光義, 山下 巖, 齊藤文良, 齊藤光和, 坂本 隆, 塚田一博: 免疫組織化学的にTdrpase (654-1) の腫瘍内発現が異なる傾向を認めたgastrointestinal stromal tumor(GIST) の2例. 第10回北陸腫瘍研究会記録集16-17, ライフサイエンス出版, 2000.
- 24) Tazawa K.: Letters to the Editor A case of adenoid squamous cell carcinoma of the breast skin Author's reply. Breast Cancer. 179, 協和企画, 2000.
- 25) 田澤賢一, 五箇猛一, 井原祐治, 三浦二三夫, 斎藤寿一, 横山喜恵, 菊池直人: TS-1が著効を示した再発胃癌の一例. 第1回庄内癌フォーラム, 2000, 12, 酒田.
- 26) 長田拓哉: 胸腺細胞におけるアポトーシス誘導因子の解析. 第28回富山リウマチと免疫研究会, 2000, 3.
- 27) 長田拓哉, 岸 裕幸, 劉慶理, 吉野友康, 松田正, 村口 篤: TCR刺激胸腺細胞アポトーシスにおけるCyclophilin Bの役割. 第10回 Kyoto T Cell Conference, 2000, 6.
- 28) Nukui Y., Traverso L.W., Reber H. A., Sarr M.G.: CHANGES IN PALLIATIVE MANAGEMENT OF UNRESECTABLE PERIAMPULLARY MALIGNANCIES Pancreas Club, 2000, 5.
- 29) 廣川慎一郎, 魚谷英之, 坂東 正, 霜田光義, 塚田一博: 生体部分肝移植患者および家族の外來フォローアップ上の諸問題についての検討. 第16回北陸移植研究会, 2000, 7.
- 30) 廣川慎一郎, 魚谷英之, 塚田一博, 二谷 武,

小川二郎, 宮脇利男, 佐々木泰, 酒井正利, 齋藤滋: 脊柱側彎症を伴った巨大臍帯ヘルニアの品胎第二子の一例. 第11回新潟周産母子研究会学術講演会, 2000, 11.

- 31) 南村哲司, 笹原孝太郎, 山崎一磨, 田内克典, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 塚田一博: 術中OK432門注・MMC腹腔内投与における細胞性免疫への影響と長期予後. 第3回北陸大腸癌研究会, 2000, 3.
- 32) 南村哲司, 斎藤智裕, 清水哲朗, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 田澤賢次, 塚田一博: 磁性体の塞栓を併用した実験的肝腫瘍に対する局所誘導加温法の抗腫瘍効果. 21世紀セミナー, 2000, 4.
- 33) 南村哲司, 笹原孝太郎, 田内克典, 新井英樹, 塚田一博: 高齢者大腸癌症例における縮小手術と予後の検討. 第53回大腸癌研究会, 2000, 7.
- 34) 南村哲司, 笹原孝太郎, 田内克典, 新井英樹, 塚田一博: 腸管平滑筋を用いた新肛門管形成術の肛門機能温存の評価. 骨盤外科機能温存研究会, 2000, 7.
- 35) 南村哲司, 笹原孝太郎, 田内克典, 新井英樹, 塚田一博: 大腸癌両葉多発肝転移症例の動注化学療法. 第11回北陸臨床腫瘍研究会, 2000, 7.
- 36) 吉田 徹, 三洞典正, 鈴木 晋, 若井俊文, 齋藤英俊: 28歳乳癌症例の治療経験. 第23回茨城乳腺疾患研究会, 2000, 7.
- 37) 吉田 徹, 島影尚弘, 鈴木 全, 草間昭夫, 内田克之, 岡村直孝, 若桑隆二, 田島健三: 巨大な壁外発育を呈した, 腺癌とyolk sac tumorからなる胃癌の1例. 新潟外科集談会, 2000, 12.

脳 神 経 外 科 学

教 授	遠 藤 俊 郎
教 授	平 島 豊 也
講 師	桑 山 直 也
講 師	栗 本 昌 紀
助 手	林 久 央 道
助 手	久 浜 田 秀 雄
助 手	上 山 浩 永
助 手	山 本 博 道
助 手	柴 田 孝 孝
技 官	中 山 八 州 男

◆ 著 書

- 1) 遠藤俊郎, 浜田秀雄: 小児脳血管障害・血管奇形・異常血管. 「最新小児脳神経外科学」佐藤潔監修, 221-232, 三輪書店, 東京, 2000.
- 2) 林 央周: 脳波ダイポール検査. 図説脳神経外科New Approach第12巻『機能的疾患』担当編集委員, 高倉公朋, 158-165, メジカルビュー社, 東京, 2000.

◆ 原 著

- 1) Hirashima Y., Kurimoto M., Nogami K., Endo S., Saitoh M., Ohtani O., Nagata T., Muraguchi A., Takaku A.: Correlation of glutamate-induced apoptosis with caspase activities in cultured rat cerebral cortical neurons. Brain Research, 849: 109-118, 1999.
- 2) Hayashi N., Endo S., Hamada H., Shibata T., Fukuda O., Takaku A.: Role of preoperative midsagittal magnetic resonance imaging in endoscopic third ventriculostomy. Minim. Invas. Neurosurg, 42: 79-82, 1999.
- 3) Hayashi N., Endo S.: Letter of response (endoscopy for cysts). J Neurosurg, 91: 1067-1068, 1999.
- 4) Hayashi N., Hamada H., Hirashima Y., Kurimoto M., Takaku A., Endo S.: Clinical features and endoscopic findings in the patients with hydrocephalus requiring reoperation. Current Tr Hyd (Tokyo), 9: 66-74, 1999.
- 5) 平島 豊, 栗本昌紀, 野上予人, 浜田秀雄, 遠藤俊郎, 高久 晃: グルタミン酸受容体刺激による培養神経細胞のアポトーシスとcaspase活性の相関. 神経免疫研究, 12: 101-103, 1999.